

第4回定例研究会

「「アァ！」「ハレ！」、瞬なる心のはたらきとアート —世界に冠たる日本現代工芸を読み解く—

第4回定例研究会は、染色家である福本繁樹氏をお招きし、「「アァ！」「ハレ！」、瞬なる心のはたらきとアート—世界に冠たる日本現代工芸を読み解く—」というテーマで講演いただきました。

講師

福本繁樹氏（染色家、民族藝術学会理事、金沢美術工芸大学非常勤講師）

指定討論者

マルテル坂本牧子氏（兵庫陶芸美術館学芸員）

小野山和代氏（大阪芸術大学教授）

コーディネーター

森田雅子／前川多仁（武庫川女子大学 生活美学研究所研究員）

テーマ

「「アァ！」「ハレ！」、瞬なる心のはたらきとアート—世界に冠たる日本現代工芸を読み解く—

講演日

2018年2月3日（土）14:00～17:00 受付開始 13:30

※申し込み不要

場所

武庫川女子大学 学術研究交流館 (IR) 1階 101

※駐車場がございませんので、公共の交通機関をご利用ください

問い合わせ先

武庫川女子大学生生活美学研究所

TEL: 0798-67-1291



【講師プロフィール】

1946 年に湖北に生まれ、京都の職人の街に育つ。京都市立芸術大学専攻科西洋画専攻修了。

油絵・山歩き・着物の染色・南太平洋美術の探査と著作などにとりくみ、

30 歳より染色作品を国内外で発表。著書に『メラネシアの美術』『南太平洋・民族の装い』

『精霊と土と炎—南太平洋の土器—』『染み染み染みる日本の心、「染め」の文化』

『21 世紀は工芸がおもしろい』（共著）、

『福本繁樹作品集、愚のごとく、然りげなく、生るほどに』など

